

令和元年8月5日

常陸太田市議会議長 成井 小太郎 様

常陸太田市議会

議会報告・意見交換会 班代表 成井 小太郎

「常陸太田市議会 議会報告・意見交換会」報告書【常陸太田地区】

1. 日 時

令和元年7月2日（火）午後7時から

2. 開催場所

常陸太田市生涯学習センター 講座室1・2・3

3. 議会報告・意見交換会対応議員

- ①成井 小太郎（議長）②高星 勝幸（副議長・広報委員長）③川又 照雄（文教民生委員長）
- ④藤田 謙二（産業建設委員長）⑤深谷 渉（総務副委員長）
- ⑥菊池 勝美（産業建設副委員長）⑦宇野 隆子（文教民生委員）
- ⑧高木 将（文教民生委員）⑨後藤 守（総務委員）⑩茅根 猛（総務委員）
- ⑪森山 一政（産業建設委員）

4. 参加者数 61人

5. 説明資料

別添 説明資料のとおり

6. 概要（総括）

広報委員長の進行により、出席議員の紹介、議長あいさつの後、議会報告・意見交換会に入った。

議会報告では、各常任委員会から平成30年度の活動報告（各常任委員長又は副委員長）を行った。

その後、産業建設委員会からの報告に対し、竜神カフェの運営状況に対する質問や経営面に対する意見等が出された。

続いて、意見交換会のテーマである「商業と観光の振興」について、資料に基づき説明（産業建設委員長）を行った後、2班に分かれて参加者と意見交換を行った。その後、各班から出された主な意見の発表を行い、今後の議会活動の議論・政策形成につなげていくこととし、最後に広報委員長が閉会に際しお礼を述べ終了した。

7. 意見・提起等

別添 議会報告・意見交換会における質疑応答・意見交換の内容のとおり

議会報告・意見交換会 活動報告等に対する質疑応答（要約）

【R 1. 7. 2 常陸太田地区】

◎総務委員会関係

質問 1

マイレポはんだの運用メリットとして、月額 32,400 円となっているが、登録者数を見ると 4 年間で 204 件である。登録者数に対しどういう観点から低額と捉えているのか伺いたい。

回答 1

報告の仕方がわかりずらく反省をしている。32,400 円という価格は、市の導入価格として携帯電話のアプリ代で、アプリを運営しているフィックスマイストリートジャパンに月額支払うコストであり、市民の方は無料で使うことができる。このアプリを利用している近隣の自治体では福島県の郡山市が利用しており、月 50 件の利用者がある。今後、費用対効果を検証しながら研究していく。

◎文教民生委員会関係

質問 1

健康寿命について、この前テレビでやっていたが、共通的なキーワードは読書であった。個別で言えば、社会活動に出ている人の健康寿命は基本的に高いという結論が出ている。常陸太田市でも、できればどういうことをやると健康寿命が長くなるか、そういうことも調査していただきたい。

回答 1

いろんな角度から検討していきたいと思っています。趣味も大切でしょうし、いろんな要素がたくさんあると思います。委員会としてもしっかりと勉強していきたいと思っています。

◎産業建設委員会関係

質問 1

竜神カフェが日曜日休みだった。竜神カフェの運営はどうなっているのか。それと、これは提案であるが、赤岩展望台のところに地元の方が四阿を作っているが、そこに行くまでの道が険しすぎる。この辺も整備すれば竜神大吊橋を見渡せる素晴らしいところである。

回答 1

竜神カフェについては、以前はルチンという蕎麦屋をしていたが、バンジージャンプやカヌー等のアクティビティーに若い方を中心に訪れている。そのような中で平成30年4月にオープン。30年度は、地域おこし協力隊を募集して、地域おこし協力隊が運営をしていた。利用者については思いのほか増加しなかった。この地域おこし協力隊は3月で退職して今は水府振興公社が運営を行っておりますが、市でもサポートしている。赤岩の展望台については、ご意見として賜ります。

質問（要望） 2

竜神大吊橋から竜神カフェまで降りるのに100メートルある。吊橋に来た人が竜神カフェは利用しないと思う。カヌーに来た人は利用する人もいると思うが、採算が取れるか調査をして続けられるといいと思う。

回答 2

意見として賜ります。

「商業と観光の振興について」の各班から出された主な意見（要約）

常陸太田地区A班

○瑞龍山の震災による被害の修理は終わったが、広く一般に開放し、もっとこの歴史遺産を活用できないか。

○中心市街地の空洞化は深刻である。東部土地区画整理事業は若い世代のためにも必要であり、働く場の確保にもつながるので良いと思う。

○子どもを連れて行って一日中遊ばせることのできる施設や、高齢者がゆったりできる店舗が必要ではないか。

常陸太田地区B班

○常陸太田市は高齢者が多いので、大型店舗ができて歩き回らなければならない。高齢者が好みそうな店舗についても研究してほしい。

○他市の観光協会のホームページは、食事のメニューや値段も出ており、お風呂の映像を見ても行きたくなくなるような造りとなっている。市のホームページも魅力アップにつながるように作成してほしい。

○「プレミアム付き旅行券」は現在、県内では常陸太田市のみ発行しているので、新聞など情報源をうまく活用・発信して、もっとPRしてはどうか。